

金陵電機エリア限定 アジレント PFAS用LC/MS/MSキャンペーン

2024年
12月末まで

今からPFAS分析を始める方へおすすめのAgilent LC/MS/MS

PFASとは有機フッ素化合物の総称で、炭素とフッ素原子から構成される化合物の総称です。

有機フッ素化合物は、なかなか分解しない化合物で、燃えにくく、撥水性があり、身近な生活の中でもその特性を利用した製品が数多く存在します。最近では水道規制対象にとどまらず、土壌、排水、材料、食品中のPFAS汚染も深刻化しています。

アジレントは、40年以上にわたるPFASの分析方法に関して深い知見と多くの経験があります。

抽出から、スクリーニング、定量、レポート作成までの包括的なワークフローをサポートします。

機器の立ち上げから、メソッド開発、分析の実施、結果の取得に至るまで、PFAS分析の課題に関するお客様のニーズにお応えします。

Ultivo トリプル四重極LC/MSシステム



- Ultivo トリプル四重極 LC/MS本体
- 1260 Infinity II フレキシブルポンプ
- 1260 Infinity II バイアルサンブラ
- 1260 Infinity II マルチカラムサーモスタット + 4カラム切替えバルブ
- 1260 Infinity II ダイオードアレイ検出器 HS
- MassHunter SW、PC、モニター

標準価格 ~~6,260万円 (税抜)~~
特別価格 **2,800万円 (税抜)**

※別途、窒素ガス供給が必要です。

6475 トリプル四重極LC/MSシステム



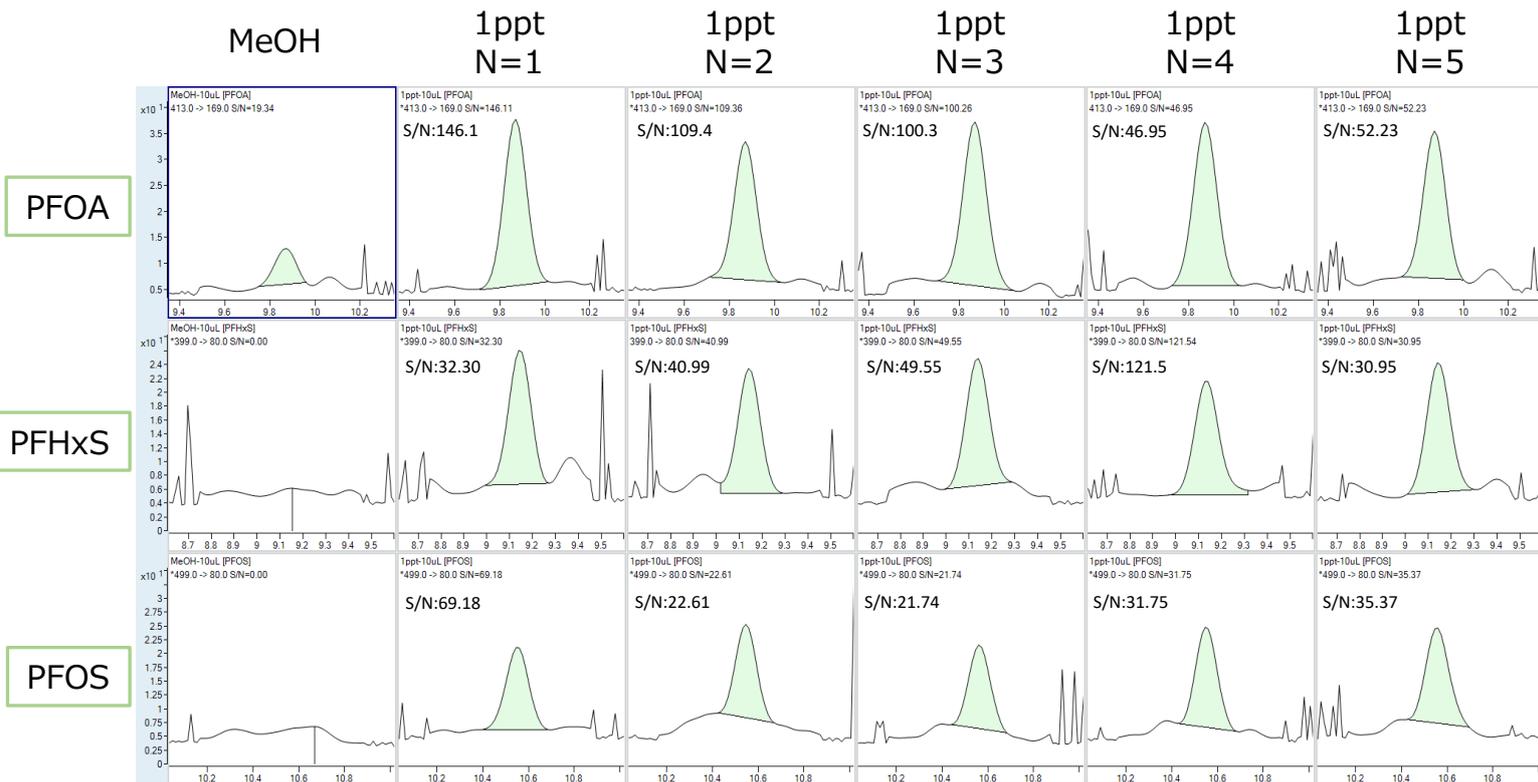
- 6475 トリプル四重極 LC/MS本体
- 1260 Infinity II フレキシブルポンプ
- 1260 Infinity II バイアルサンブラ
- 1260 Infinity II マルチカラムサーモスタット + 4カラム切替えバルブ
- 1260 Infinity II ダイオードアレイ検出器 HS
- MassHunter SW、PC、モニター

標準価格 ~~7,420万円 (税抜)~~ ~
特別価格 **3,300万円 (税抜)**

※別途、窒素ガス供給が必要です。

※そのほかの製品にもラインナップがございますので、詳細はお問い合わせください。

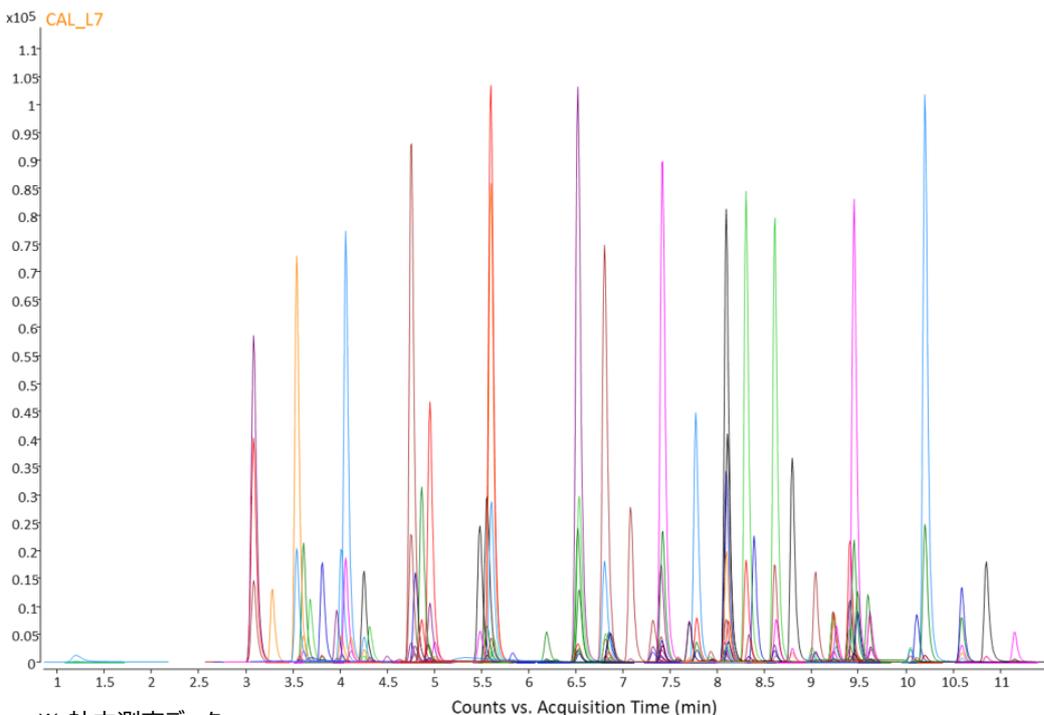
UltivoによるPFAS 1ng/L(ppt)の直接注入測定



注入量 : 10uL ※ S/N計算 : auto-RMS

※ 社内測定データ

PFAS MRMデータベースを用いた約100種類PFAS化合物の一斉分析が可能



Native Analytes:

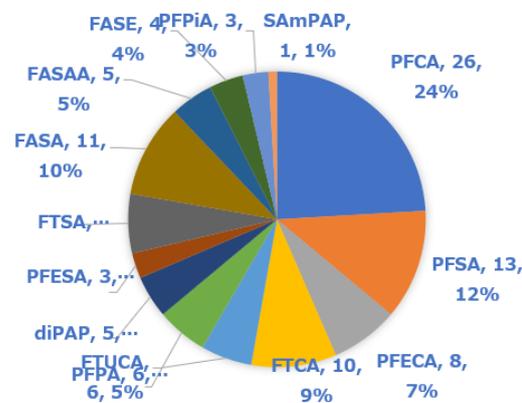
- 70以上のPFAS化合物

Surrogates:

- 33 同位体ラベルPFAS
- 1 native, Cl-PFOPA 採用 ISTD for PFPAs

Isotope performance standards:

- 3 isotopically labeled PFAS



5994-3600JAJP

アジレント・テクノロジー株式会社

〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

フリーダイヤル 0120-477-111 www.agilent.com/chem/jp

Agilent
Trusted Answers

DE93934974